

## I C T技術を使いこなす！法面施工から転圧管理まで

次世代へ向けて  
信頼、安心の I C T 建機

## ■ ■ 現場詳細 ■ ■

新潟県新潟市南区 新潟中央環状線（獺ヶ通地内その3）道路改良工事

【施工範囲】信濃川左岸迂回道路

【施工土量】盛土 21,000m<sup>3</sup>

【ソリューション】

スマートコンストラクションアプリ

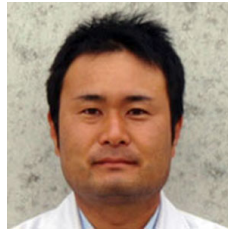
【I C T 建機】

PC200i PC128USi D37PXi

4tコンバインドローラ（転圧管理）

## ■ ■ 導入経緯 ■ ■

(株)廣瀬 現場所長 高橋浩さん  
今回の現場は、新潟市南区を流れる信濃川左岸の架橋に伴う、堤防道路の迂回道路を設置する工事です。スマートコンストラクションは、当社の他の現場でも使用実績があり、I C T 建機用のエクステンションアームで法面施工ができること、また、I C T 活用工事がさらに普及し、若い世代が興味を持ってくれたら良いと考え導入しました。



現場所長 高橋浩さん



工事担当 藤山なさん

「けんせつ小町」

新潟県  
(株)廣瀬 様

<本物志向の時代だからこそ

「信用第一」でありたい>を掲げ、

社会（地域）発展を願い、さまざまな

取り組みを行っている。

企業として積極的な情報技術の活用や

女性が活躍しやすい環境作りを行うと

ともに、次世代の担い手となる地元の子

供たちや学生に建設現場を体験して

もらう等で、建設業のイメージアップ

にも努めている。

掲載月:2020年6月

I C T 建機の用途を工夫して  
省力化、負担も軽減

## ■ ■ 導入効果 ■ ■

(株)廣瀬 現場所長 高橋浩さん

今回の現場は、各工程で I C T 技術を有効に活用したことで、工期が全体で約 30% 短縮できました。従来はブルドーザでの敷均し高さを確認する為に丁張りを設置していましたが、PC200iの刃先座標を活用することで確認作業を省力化できました。また、盛土高6m、法高12mの法面整形では、PC200iに2mのエクステンションアームを装着して施工し、届かない部分は、上からPC200i、下からPC128USiを併用することで効率の良い施工ができました。締固め作業では、4tコンバインドローラに転圧管理システムを搭載しました。従来工法に比べて一定の締固めができるため、品質の安定化を図ることができ、締固め試験が不要になり、作業時間と労力の削減につながりました。今後、スーパーロングのマシンコントロールで精度良く施工が可能になれば、効率が上がり、更なる工期短縮に繋がるのではないかと期待しています。

